

2023年4月14日

株式会社三菱 UFJ 銀行
三菱 UFJ キャピタル株式会社

総額 500 億円のベンチャーキャピタルファンドの設立について

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一^{はんざわ じゅんいち}、以下 三菱 UFJ 銀行）と三菱 UFJ キャピタル株式会社（代表取締役 安岡 隆一^{やすおか りゅういち}、以下 三菱 UFJ キャピタル）は、今般、総額 300 億円の基幹ファンド「三菱 UFJ キャピタル 9 号投資事業有限責任組合（以下 MUC-9）」と総額 200 億円のライフサイエンス分野に特化した国内最大級のファンド「三菱 UFJ ライフサイエンス 4 号投資事業有限責任組合（以下 LS-4）」を設立いたしました。

三菱 UFJ 銀行と三菱 UFJ キャピタルは、これまで基幹ファンドを通じて、成長が期待できる幅広い業種の法人のお客さまに資金を供給するとともに、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループの総合力を活かし、お客さまの成長支援に取り組んでまいりました。また、ライフサイエンス分野においても、創薬や再生医療などを担うベンチャー企業に対し、事業の立ち上げや拡大に資する支援実績を積み上げてまいりました。

今般の MUC-9、LS-4 の設立により、三菱 UFJ キャピタルが運用するファンドの総額は 1,428 億円となります¹。スタートアップ育成 5 か年計画が 2022 年 11 月に発表されるなど政府によるスタートアップ支援の強化も進む中、三菱 UFJ 銀行と三菱 UFJ キャピタルは、産業育成・イノベーション支援に引き続き貢献してまいります。

<MUC-9 の概要>

名称	三菱 UFJ キャピタル 9 号投資事業有限責任組合
出資金総額	300 億円
ファンド出資者	三菱 UFJ 銀行、三菱 UFJ キャピタル
運営会社	三菱 UFJ キャピタル
ファンド期間	10 年
投資対象	全般（除くライフサイエンス分野）

<LS-4 の概要>

名称	三菱 UFJ ライフサイエンス 4 号投資事業有限責任組合
出資金総額	200 億円
ファンド出資者	三菱 UFJ 銀行、三菱 UFJ キャピタル
運営会社	三菱 UFJ キャピタル
ファンド期間	12 年
投資対象	創薬、創薬基盤、再生医療、医療機器などを中心としたライフサイエンス分野

[1] 三菱 UFJ キャピタルが無限責任組合員を務めるファンドの総額